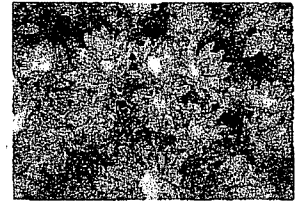




思い通りにならないからこそ

校長 木村 巳典

朝の冷え込み毎に学校の木々も色づき、秋が深まっていくのを感じています。ふらっと会の皆様が丹精込めて育ててくださった菊の香りが正門いっぱい広がる季節の到来です。今年は、環境委員会の子どもたちがご指導を受けて育てた小菊も可愛い花を咲かせています。



芸術の秋、16日（金：児童鑑賞日）17日（土：保護者・地域の皆様鑑賞日）の学習発表会に向けて、劇作りがにぎやかに進められています。校舎の中では、様々な学年の台詞練習の音が響いてきます。以前、劇団四季の方々に『美しい日本語を話すためには、母音をしっかり伝えられるように口を動かすことが大切』と教えていただきましたが、そのことが活かしているように思えます。

本校は、1学年130人以上の子どもたちで一つの作品を作ります。代表委員会で、全学級で話し合ったことをもとにスローガンを決めました。『皆で一致団結して、最高の学習発表会にしよう』です。「一致団結」素晴らしい姿勢です。でも、これが、なかなか難しいもの。表舞台に立って表現する人、裏方でその表現を支える人、様々に違う役割を担う立場の人たちと一つの劇を作りあげる経験を通して、心を通わせることを学んでほしいと思います。ご家庭でも、今、子どもたちが取り組んでいる劇作りについて、ぜひ、話を聞いてください。台詞を言う人だけが大切なのではなく、台詞を言わないときにこそ役になりきり、どのような演技をしたらいいかを悩ましく考えているはず。高学年になると「演出担当」「照明係」「道具係」などスタッフを務める子どもたちもいます。一人一人が持ち場でベストを尽くし、プランを立てていることでしょう。その取り組む姿勢こそが学習発表会の学びの中心にあるものです。

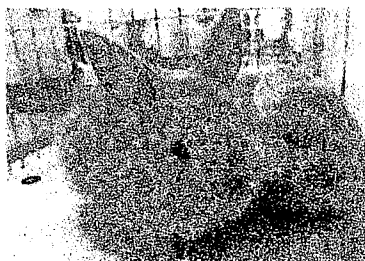
演じたかった役のオーディションに落ちて、落胆している人もいるかもしれません。スタッフとしての演出プランが思い通りに仲間を受け入れてもらえず、涙を流すこともあるでしょう。でも、思い通りにならないからこそ、心動かし、試行錯誤し、マイナスをプラスに変える思考力が育ちます。たくさんの失敗や思い通りにならない経験が、あきらめずに前向きに物事にかかわる強い心を育てるのではないのでしょうか。児童数の多い本校はこの葛藤を経験させることができることが強みだと考えています。教師が、段取りを決めて見栄えのよい学習発表会にすることより、たくさんの意見のぶつかり合いの中で子どもたちが「自分の手で作りあげた」と思える学習発表会を創り上げることが理想です。

未来を担う子どもたちが身に付けるべき力は、どんな学習でもまずは、基礎基本。そして、その力を活用して表現できるようにしていくこと。協力し、高め合っていくこと。劇作りを通して、子どもたちは机の上では学ぶことができないような経験を重ねていきます。子どもたちが生きていく未来に、今、重ねているこの経験が必ず活かされ、将来に役立つ大きな力になるはず。そして、

子どもたちに学習発表会を十分楽しんでもらいたいと願います。ご家庭での励ましは、子どもたちの原動力です。また、当日も、ご来校いただき、頑張る姿を応援いただけますと幸いです。お子様の学年だけでなく、他の学年もどうぞご覧ください。



☆ウサギの赤ちゃん 誕生！



学校で飼育しているウサギのゆきちゃんが7羽の子ウサギを出産しました。10月1日生まれです。1か月間、飼育委員の子どもたちが大切にお世話をしてくれたおかげで、ペットフードや干し草も食べられるほど、かわいらしく元気に育ちました。ウサギをはじめ学校の飼育動物たちは、子どもたちに優しい心を届けてくれています。11月からは、委員の発案で休み時間にふれあいタイムを設けるとのこと。里親さんを募集中ですが、あと少しの間、かわいい子ウサギの姿にみんなで癒されたいと思います。

学習発表会に向けてがんばっています！

15日(木) 16日(金) 17日(土)は、2年に1度の学習発表会です。(17日が保護者鑑賞日)どの学年も力作が揃いました。どうぞお楽しみに！

1年

1年担任 磯部 千寿

「十二支のはじまり」

干支ってなあに？十二支ってなあに？どうしてねこ年はないの？というねこ達の疑問からはじまるお話を劇にしました。ちょっと笑えるこのお話。おもしろさが伝わるように、掛け合いや話し方、間の取り方を工夫しています。練習や準備を通して、自分の良さや友達の良さに気付いたり、自分の思いを伝えたりしながら、協力してやり遂げることの喜びを味わってほしいと思っています。1年生は一番後ろのお客さんにまで聞こえるように、大きな声でゆっくりははっきり台詞をいうことがめあてです。初めての学習発表会をとて楽しみにしている、やる気満々の1年生に大きな拍手をお願いします。

2年

2年担任 北條 宗子

音楽劇「スイミー」

～一人一人の持ち場を守って輝こう！～
「スイミー」は、2年生の国語の教科書に載っているお話です。小さな魚たちは、大きなマグロに食べられてしまうので、一生懸命考えて、みんなが持ち場を守って1匹の大きな魚みたいに泳げるようになり、大きな魚を追い出したのです。そんなスイミーの勇気と「にじ色のゼリーのようなくらげ、ドロップみたいな岩・・・」の海の美しい世界が2年生は大好きです。そのスイミーの世界を今回は、歌や踊り、そして、色を使って表現してみます。踊りや効果音など細かいところまで工夫しました。みんなが自分の持ち場で存分に力を発揮する姿を見てください。

3年

3年担任 二本 亘

「ゆめときぼう」

3年生では「ゆめときぼう」を演じます。大井第一小学校を舞台とした創作劇です。子どもたちにとっては、2回目の学習発表会です。教えられた通りに演じるのではなく、自分で考えたり、グループで話し合ったりしながら練習をすすめられるように助言していきます。子ども役や先生役、ナレーターの他、実技役やいたずらっ子役など幅広い役柄があります。自分にぴったりの役から普段の自分とは少し違ったキャラクターを演じる子など様々です。当日は、普段とは少し違った3年生の様子をご覧くださいければと思います。

4年

4年担任 高橋 直之

「大一の悪夢～三大不思議の謎～」

～合奏「真夏の夜の夢」

合唱「WITH YOU SMILE」～

最近、大井第一小学校の子どもたちが夜な夜な悪夢にうなされる怪現象が発生してみんな困っています。その悪夢を無くすには大一の三大不思議の謎を解けばよいそうです。果たして解決できるのでしょうか。子どもたちは、脚本や効果音、ダンスなどそれぞれの担当に分かれ、みんなアイデアを出し合って作り上げ、今までにない物語が完成しました。4年生ならではの物語をお楽しみに！

5年

5年担任 井上 勉

知恵をしぼって切り抜ける！

劇「まぬけ村物語」

「まぬけ村物語」は、となりの国との戦にかりだされるのを防ぐため、村人全員が協力してまぬけのふりをするというお話です。どんな「おまぬけ」っぷりで、お役人たちをだまし通せるかが見所です。またこの物語には特に主役らしい主役がないのも特徴です。役の一人一人がどうすれば、おまぬけに見えるのか？どうしたら、観客の笑いをねらえるのか？演技の仕方や小道具の見た目や使い方など、シーン毎に知恵を出し合っ、一つの作品に仕上げていると頑張っています。6年生同様、5年生にとっても最後の学習発表会です。悔いの無いように一生懸命に演じます。精いっぱい笑い声と拍手で応援をお願いします。

6年

6年担任 菊池 未希子

劇「夢から醒めた夢」

6年生の学年スローガンは「学年全員の団結力、半端ないって！」になりました。学年全員でキーワードを考え、それを元に実行委員が中心となり決めました。運動会の組体操や、連合体育大会のチャレンジジャンプの練習を通して、高めてきた団結力を学習発表会でも発揮してほしいと思います。また、6年生127名全員が自分の持ち味を發揮できる一人一役となるよう、3部に分かれて活動しています。照明や音響など演出側として舞台を創る演出部。舞台背景や、小道具、衣装の作製を担当する装飾部。舞台に立ち、役になりきる演技部。活動場所や、活動内容はバラバラですが、全員で1つの作品を創り上げていきます。「生」と「死」、「愛」や「友情」というテーマを6年生が、どのように表現するのか、ご期待ください。

日光移動教室(6年)

9月25日~27日

6年担任 村上 剛

9月25日から27日に日光移動教室に行ってきました。今年度は「学年の絆を深めよう」というテーマのもと、様々なことを学んできました。

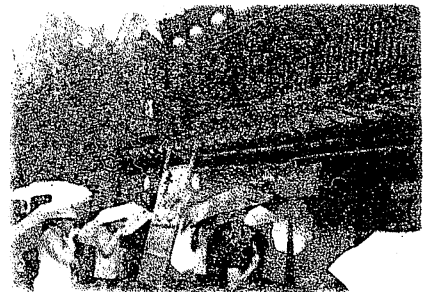
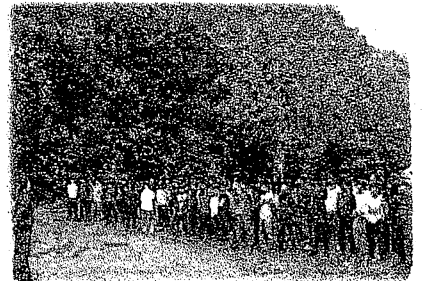
1日目は、日光江戸村で江戸の街を散策し、現地の方々と交流をしながら、様々な体験をしました。夜は雨だったので、体育館で室内レク(キャンプファイヤー)を行いました。2日目は、前日の雨もあり、コースを変更し小田代が原ハイキング、華厳の滝の見学。夜はナイトレクを行いました。3日目は雨の中、東照宮の見学をしました。

「集団としての自立(自律)」を学ぶ3日間でもありました。班長会議の時に、「この学年をどういう集団にしたいのか。」と問いかけ、考えさせました。班長たちからは「全体で動くときはけじめをつけて行動したい。」「感謝の気持ちを伝えるときはふざけることなく、しっかりと大きな声で伝えたい。」など自分たちの行動を自分たちで声を掛け合って律していきたいという思いをたくさん聞くことができました。その後の班会議では各班で話し合いを行い、学年集団としてさらに一レベル成長することができました。

また、係活動など様々な場面でも「全体を考えて行動する姿」を見ることができました。「個々が楽しい」でなく、「全体が楽しい」と全体を思いやる姿が増えていることに嬉しさを感じた3日間でした。

【子どもたちの感想】

- ・班長として学んだのは「厳しさ」です。どんなに自分ができるだけでもそれだけでは良くならないからです。そういう時には、「厳しさ」をもって注意できる人になりたいです。
- ・「集団の自立」を感じたのは、ハイキングとナイトレクです。ハイキングは道がとても長くてつかれたけれど、友達と助けながらゴールまで歩くことができました。ナイトレクではレク係がみんなを楽しませるために準備をしてくれて感謝したいです。「集団の自立」は一生懸命にがんばったり、誰かのために何かをしたりする姿勢なのだと考えました。
- ・自分の行動に責任をもつことが「集団の自立」には必要なことでした。学年全体で行動する時には、誰か一人ができていなくてもいけないと思いました。「連帯責任」という言葉通り、声を掛け合って全員ができるようにこれからもがんばりたいと思いました。
- ・「みんながみんなのために」そうすれば集団が自立できると思いました。反対に、みんながみんなのことを考えないと「ただの自分勝手」のような感じになってしまって楽しくなくなってしまいます。こういうことに気を付けて行動できる学年にしたいです。



生活科見学(1年)

1年担任 宮田 崇

一年生は、生活科見学で「林試の森公園」へ行ってきました。秋探しです。ドングリや木の葉を拾ったり、学校の校庭にはない植物にふれたりしてきました。『先生、こんな大きなドングリ見つけたよ』『この葉っぱ天狗のうちわみたいに大きいよ』と楽しそうに過ごす一年生の姿がありました。

また、一年生全員で電車に乗っての移動も初めてでしたので、市民科の授業で電車内でのマナーについても学習しました。その成果がでたのか、先生からではなく子どもたちから『降りる人が先だから、すぐに乗ろうとしたらだめだからね』『わたしたちだけじゃないんだから、もっと小さな声でお話して』などの気配りができた声がたくさんあがっていました。

春の遠足では、帰りの道のりでぐったりしていた一年生が、秋の生活科見学では、まだまだピンピンして学校にたどり着いていた姿に心も身体もたくましくなったと感じた一日でした。

さて、拾ってきたドングリや木の葉はどうしたかといいますと、朝顔のリースの飾りつけで使いました。入学当初に2年生からプレゼントされた種から、観察記録をとりながら、毎日水をあげ成長を見守ってきた朝顔です。綺麗な花が咲くと色水をしたり、押し花をしたりしました。そして夏休みにも家に持ち帰り、種もとりました。役目を終えた朝顔のつるは茶色に色をかえ、最後にリースとなりました。採った種は、来年入ってくる新一年生にプレゼントして受け継がれます。命のつながりを教えてくれた朝顔の学習がこの生活科見学をもって終わりました。



年間重点生活目標「正しい姿勢を意識して生活しましょう！」

今月の生活目標

生活のめあて	友だちとなかよく過ごしましょう
保健のめあて	風邪に負けないからだをつくりましょう
給食のめあて	感謝して食べましょう



11月の行事予定

日付	曜	主な行事	日付	曜	主な行事
1	木	避難訓練（3年煙ハウス）	16	金	学習発表会（児童鑑賞日）
2	金	二子レイ出張工場見学（3年） 委員会	17	土	安全指導 学習発表会（保護者鑑賞日）
3	土	文化の日	18	日	
4	日		19	月	振替休日
5	月	全校朝会	20	火	朝読書 午前授業 就学児検診
6	火	歯磨き教室（1、3、5年）	21	水	朝読書 伝統ふれあい教室（4年）
7	水	食育授業（6年）	22	木	集会 伝統ふれあい教室（4年） 社会科見学（3年）
8	木	音楽朝会（1、3、5年） 食育授業（6年）	23	金	勤労感謝の日
9	金	音楽朝会（2、4、6年） クラブ	24	土	
10	土	PTA 役員・実行委員会	25	日	
11	日		26	月	全校朝会 個人面談①
12	月	全校朝会	27	火	体育朝会（1、6年） 食育授業（5年） 個人面談②
13	火		28	水	朝読書 お掃除授業（1年） 食育授業（5年） 個人面談③
14	水	午前授業	29	木	体育朝会（3、5年） 個人面談④
15	木	学習発表会リハーサル	30	金	体育朝会（2、4年） 個人面談⑤

資源回収	11月9日
エコキャップ回収	11月7日
校庭解放	11月4日・11日

生活指導

友達と仲良く過ごそう！

養護教諭 近藤 千絵

保健室には、怪我をした子や体調がよくない子、心が落ち着かない子など、毎日色々な子どもたちが訪れます。その時に、付き添いで来てくれる子もいます。本人の代わりに体の様子を教えてくれたり、ランドセルや給食を保健室に運んでくれたり、「大丈夫？お大事にね。」と声をかけてくれたり、そこには相手を思いやる優しい姿があります。そんな子どもたちの姿をみると嬉しくなります。

友達と仲良くするには、自他を大切にできる気持ちが大切だと思います。その気持ちの土台となるのは、心が元気であることです。「早寝・早起き・朝ご飯・朝うんち」は体だけでなく心も整えます。基本的な生活習慣が友達となかよく過ごせる秘訣であることを伝えていきたいと思えます。

6年生 連合体育大会入賞 ～おめでとうございます。～

走り幅跳び（男子）	435cm	第3位	梅組	相馬	星史さん
100m走（女子）	15.1秒	第6位	竹組	安藤	あいりさん
400mリレー（女子）	61.1秒	第7位	松組	山際	愛結さん
			竹組	安藤	あいりさん
			梅組	久保田	望緒さん
			月組	高野	遥さん

